

あっぱれ 優拍手に!

小学生

- 第63回書海社展
- 特選 曾根崎茜子(第一小)
- 秀作 杉浦志麻(第一小)
- 佳作 小林桃奈(第一小)
- 香取郡市ミニバスケットボール新人大会
- 優勝 男子 多古 MBC
- 優秀選手賞 男子 宇井周斗(常磐小)
- 〃 女子 椎名愛莉(第一小)
- 第15回ウォーターフロント杯少年野球大会
- 優勝 多古ジュニアキッド
- 最優秀選手賞 行方風舞季(中村小)
- 最優秀投手賞 佐藤光希(中村小)
- 最優秀打撃賞 戸村純平(中村小)
- 最優秀クラブ賞 行方颯之介(中村小)
- 第23回多古町ウォークラリー大会
- 子どもの部
- 優勝 Smileangels
- 2位 TKW4
- 3位 わたしたちのひつじどし
- ファミリーの部
- 優勝 ⑥(まるご)
- 2位 多古っ子
- 3位 クローバー

中学校

- 千葉県東部中学新人卓球大会
- 2位 男子個人の部 萩原逸輝
- 多古町バスケットボールクラブ杯中学生大会
- 3位 男子バスケットボール部
- 多古町バレーボールクラブ杯中学生大会
- 2位 女子バレーボール部
- マリーンズアカデミー中学選抜野球千葉県大会
- 2位 香取選抜
- (佐藤寿樹、富山佑斗、柏原尊、清水大輔)
- 第67回千葉県小中高校書き初め展覧会
- 千葉日報社賞 行方萌

※小中学校の表記については平成26年度在籍のものです。

舞台は第二小学区！探検開始～

晴天に恵まれた1月31日、第23回多古町ウォークラリー大会が開催され、子どもの部11チーム、ファミリーの部12チームの総勢120名が参加しました。強風の中、コマ図を片手にみんなで話し合いながら宇賀神社や地福寺などのチェックポイントを巡り、6.8kmのコースを楽しみながらゴールを目指しました。ゴールした後は、温かいミネストローネやおまんじゅうに舌鼓。疲れた体に染みわたるようでした。



福は～内 鬼は～外

節分には、地域によっても異なりますが、この日の夕暮時に掛け声とともに豆をまき自分の年齢と同数の豆を食べて、厄除けをする風習があります。2月3日、多古地区の妙光寺で行われた節分祭。法要の後は、境内に作られた高台に年男年女たちが並び、豆やお菓子などがまかれました。集まった多くの子どもやお年寄りたちの、寒さを感じさせない元気いっぱいな姿をうかがうことができました。



クイズで多古をPR!

2月15日、千葉テレビの番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」の収録が、コミュニティプラザ文化ホールで行われました。矢野明仁さんと金杉陽子さんが、県内各市町村を訪れ、そこに関するクイズを出題する番組です。この日は、ちょうど多古町文化協会ダンス部が主催するダンスフェスティバルが開催され、多くの来館者でにぎわう中、矢野さんと金杉さんの絶妙な掛け合いに、終始和やかな雰囲気での収録となりました。



みんなでわお！わお！

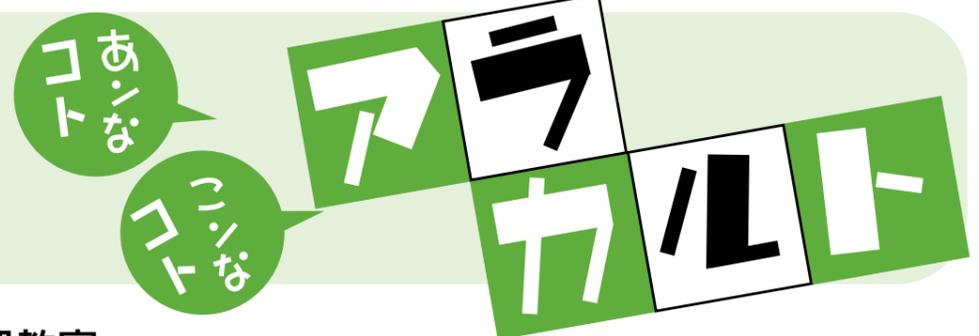
毎週月曜日の朝7時半から放送される、テレビせとうち(テレビ東京系列)の番組「しまじろうのわお！」の収録が2月20日、旧多古幼稚園の園庭で行われ、こども園の5歳児98名が収録に参加しました。撮影の内容は、番組の中で流れるみんなで楽しく踊って盛り上がるダンスのコーナーで、園児たちは笑顔で元気いっぱいのダンスを見せてくれました。この様子は、3月16日から4月末まで放送されます。(4月からは放送日時が変わります)



町長日誌

(2月1日～28日)

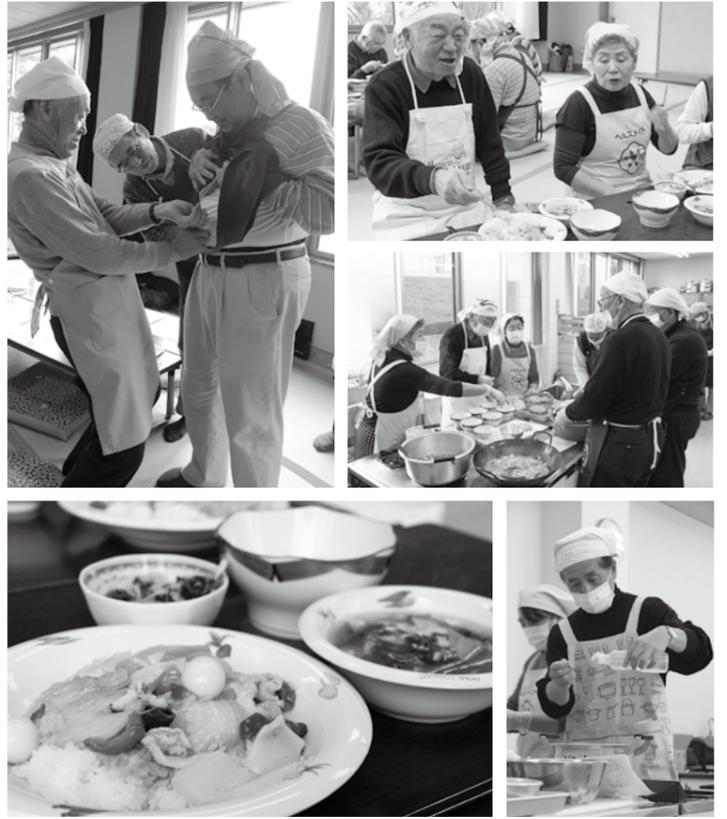
- 3日 千葉県町村会役員会(千葉市)
妙光寺節分会追儺式
- 4日 東総衛生組合議会(旭市)
- 5日 千葉県国民健康保険団体連合会理事会(千葉市)
内外情勢調査会千葉支部懇談会(千葉市)
- 6日 匝瑳市ほか二町環境衛生組合議会(匝瑳市)
- 10日 ㈱多古役員会



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場企画財政課広報係
☎76-5409

男性のための料理教室

「もう少しとろみがあったほうがいいよ」「盛り付けも大事だよ！」などのセリフが笑い声と一緒に調理室から聞こえてきます。2月8日、保健推進員が中心となっている多古町食生活改善協議会の主催による料理教室が開かれ、中華丼・大根と菜の花の塩昆布あえ・ほうれん草のスープ・フルーツのクリームあえの4品に、団塊世代や30歳代を含めた男性およそ20名が挑戦しました。調理の前には、身長・体重・腹囲を測定し、自分が肥満なのかどうか知ることから始まり、単身になった際に自立生活が送れるように、また、生活習慣病を予防するために、きちんとカロリーや塩分が計算された献立を普段から自分で調理できることを目指します。もっぱら食べる側が専門という方や、慣れた包丁さばきで野菜を切っていく方など、エプロンと三角巾を身につけて奮闘する姿がうかがえました。「これからは、男性も自炊できなくては生きていけない時代。参加者がもっと増えれば、この教室の回数も増やせるのに」と保健推進員の石井会長は話しました。次回は来年1月、みなさんの参加をお待ちしています!!



白球にかける思い 一丸となって

その数は徐々に減りながらも保護者や地域の方々の協力により運営されてきた多古町の少年野球チームは、2月7日の結団式より「多古町スポーツ少年団」として、1つのチームで始動しました。結団式に際し、初代の監督となる渡貫さんは「野球部出身の経験豊富な指導者により、野球を通じて礼儀正しく、心身ともに強く、思いやりのある小学生の育成を行っていきます」と決意を話されました。プロ野球選手を目指して、頑張れ多古の野球っ子たち!

チーム教訓: 「あいさつ チームワーク 思いやり」
代表: 高萩恭之 監督: 渡貫芳浩
ホームグラウンド: 常磐グラウンド・次浦グラウンド
野球をやってみたい小学生たち、我が子の心と体を強くしたい親御様、お待ちしております!!



新たに誕生したチームのナインたち



ジュニアキッドとして最後の大会を優勝で飾った